

参加メンバー募集!!

旧広島陸軍被服支廠の活用を考える ワークショップを開催します！

ワークショップの趣旨

「旧広島陸軍被服支廠」は、今から108年前の大正2年に竣工し、戦前は、陸軍兵士の軍服・軍靴等の製造と貯蔵を担っていました。

被爆直後は、被爆者の臨時救護所として使用され、戦後は、学校の教室や運送会社の倉庫などとして活用されましたが、現在は、活用されないままとなっています。

この建物は、最大級の被爆建物であるほか、建物の価値は重要文化財級との評価も受けています。

今回、この建物の活用について、多くの方々と活用策を考えていくためのワークショップを全5回程度開催することとしています。

興味のある方は、ぜひワークショップに参加して一緒に活用策を考えてみませんか？

活用を検討する上で大切な視点

- ✓ 県民の皆様にとって必要とされる多様な分野での活用
- ✓ 立地条件や広大な空間を有する建物の特徴を活かせる活用
- ✓ 重要文化財級との評価がある建物の価値を大切に活用

開催
時期

令和3年12月頃～令和4年12月頃

開催
回数

5回程度

開催場所
曜日・時間

広島県庁及び県庁付近
平日夕方、土日祝を予定

募集人数 25名程度

参加申込書の記載内容を踏まえ、選定させていただきます。

なお、応募多数の場合は、抽選により選定させていただきますので、ご了承ください。

※本ワークショップにご参加いただけない場合でも、本ワークショップ以外に、多くの皆様からのご意見を伺う機会を設ける予定です。

※参加申込者には、12月下旬～1月上旬頃に参加の可否について、メールまたは文書にてお知らせします。

応募資格

- ・高校生以上の方
- ・全5回のワークショップに参加できる予定の方（オンラインでの参加も可能です）
- ・趣旨に賛同いただける方

申し込み方法 締切：令和3年12月15日（水）必着

参加を希望される方は、以下のいずれかの方法で申込をお願いします。

①参加申込書を記入の上、郵送、FAX、またはメールのいずれかの方法で「旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ担当宛」にご提出ください。

②18歳未満の方は、保護者の同意が必要ですので、参加申込書に記入の上、郵送でご提出ください。

③以下のURLもしくは二次元コードからも申込が可能です。

<https://questant.jp/q/T85HNRRO>

なお、申込の受付業務は、委託事業者であるパシフィックコンサルタンツ株式会社が実施します。

※参加申込書の送付先は裏面に記載しています。



スケジュール(全5回)

第1回	令和3年12月下旬 ～ 令和4年1月中旬	・現地視察 ・事務局からの情報提供 ・被服支廠についての意見交換
第2回	令和4年1月～2月上旬	各種団体への意見聴取
第3回	令和4年2月～3月上旬	・第2回での意見聴取結果の共有 ・活用に向けた意見についての ワークショップ
第4回	令和4年5月～6月	活用のアイデアに関する ワークショップ
第5回	令和4年9月下旬	大規模ワークショップ 等

【ご注意】

- ◎交通費や参加謝金の支給はありません。
- ◎ワークショップは原則公開で行います。
また、開催の様子は写真撮影等を行い、
広島県の広報等に使用します。
- ◎参加申込書の郵送をご希望の方は、
以下の問い合わせ先までご連絡ください。
- ◎スケジュールは、検討状況に応じて変更
する可能性があります。

問い合わせ先

■広島県 経営戦略審議官 経営企画チーム (担当：水本, 野坂)

TEL：082-513-2346 Mail：soukeiei@pref.hiroshima.lg.jp

■パシフィックコンサルタンツ株式会社(受託事業者) (担当：高木, 山本早織, 上野正美)

TEL：06-4799-7320 Mail：Hiroshima-hifuku-workshop@tk.pacific.co.jp

参加申込書送付先

■パシフィックコンサルタンツ株式会社

旧広島陸軍被服支廠の活用を考えるワークショップ担当 (受託事業者)

〒530-0004 大阪府大阪市北区堂島浜1-2-1 新ダイビル

FAX：06-4799-7386 Mail：Hiroshima-hifuku-workshop@tk.pacific.co.jp